

桁違いの存在感、圧倒的な歌声…これが、世界が絶賛するディーヴァ! コンサートソムリエのわかりやすい解説により 歌姫の魅力をさらに引き出す、魅惑のコンサート!

日本が誇る世界のディーヴァ(歌姫)・中丸三千繪が約3年半ぶりに横浜みなとみらいホールにやってきます!

マリア・カラス国際声楽コンクールで日本人として史上ただひとりの優勝を成し遂げて以来、ミラノ・スカラ座等欧米の超一流劇場に度々出演。2019年にはG20大阪サミットにて日本代表としてその歌声を披露する等、まさにワールド・クラスの活躍を見せる中丸。

ステージに現れた瞬間からその場の空気を変えてしまう桁違いのオーラ、そして世界が絶賛する圧倒的な歌声は何にも代えられない、唯一無二のものです。

しかも今回は元テレビ朝日アナウンサーにしてコンサートソムリエとして各地から引っ張りだこの朝岡聡がコンサートをナビゲート! オペラ愛にあふれた朝岡の洒落なトークで、プログラムの、そして中丸自身の魅力を引き出します。

来場者だけが聴けるその歌声、そしてトーク。お聴き逃しなく!



中丸 三千繪(なかもる みちえ) ソプラノ

桐朋学園大学声楽科卒業、同大学研究科修了。在学中よりジュリアード音楽院、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院に留学。1986年、小澤征爾指揮、R. シュトラウス『エレクトラ』のタイトルロールでデビュー。1987年、イタリアに渡り、1988年、第3回「ルチアーノ・パヴァロッティ・コンクール」優勝、ヨーロッパデビューを果たす。第4回「マリア・カニリア・コンクール」優勝、第27回「フランチェスコ・パオロ・ネリア・コンクール」優勝。これを機にミラノ・スカラ座と出演契約を結ぶ。1989年『愛の妙薬』でルチアーノ・パヴァロッティと共演し、アメリカデビュー。1990年、RAI(イタリア国営放送)主催「マリア・カラス国際声楽コンクール」に優勝し、欧米各国より出演依頼が殺到する。以来、ミラノ・スカラ座でのムーティ指揮、ワーグナー『パルジファル』など、世界各国の歌劇場でプラシド・ドミンゴ、ホセ・クエラ、ロリン・マゼール、ケント・ナガノをはじめとする当代一流の音楽家と共演。1994年にはベルサイユ宮殿での英仏チャリティ親善コンサートに、故ダイアナ妃臨席の下、フランス代表として出演。

1995年、MODA(イタリア貿易振興会) Made in Italy賞を受賞。1997年、歌舞伎座にて史上初めてとなるソロ・リサイタルを行い、大きな話題となった。東芝EMI(現ユニバーサルミュージック)より20タイトルのCDをリリース。2006年、イタリア文化の貢献が評価され、「イタリア連帯の星勲章」コメンダトーレ章(Commendatore dell'Ordine della Stella della Solidarieta Italiana)をイタリア大統領より授与された。2019年6月、G20大阪サミットで、ドナルド・トランプ、ウラジミール・プーチン、習近平をはじめとする各国首脳の前で日本代表として演奏。広島大学教育学部客員教授。

安達 朋博(あだちともひろ) ピアノ



イム・ミルコヴィッチ高等音楽院を経て、クロアチア国立ザグレブ大学・音楽アカデミーの鍵盤学科ピアノコースを最優秀にて卒業。2004年にザイラー国際音楽コンクールでの優勝以降、各地でリサイタル・協奏曲ソリスト・音楽祭に多数出演し国際的に活動を行っている。クロアチア人作曲家による作品の発掘・研究と、演奏会・録音、テレビ・ラジオ出演、記事執筆などを通じての普及活動も盛んで、日本クロアチア音楽協会の設立代表者として、本国との連携のもと様々なコンサートをプロデュースしている。

朝岡 聡(あさおか さとし) フリーアナウンサー & コンサート・ソムリエ



慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社。「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。フリーとなったからはテレビ・ラジオ・CM出演のほか、クラシック・コンサートの司会や企画構成にも活動のフィールドを広げている。ソリストや指揮者と練り広げるステージ上の会話や興味深い内容を軽妙なトークで展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。

MICHIE NAKAMARU SOPRANO RECITAL